

泌尿器科の手術を受けられる方とご家族の方へ

入院診療計画書(クリニカルパス)

病歴番号 950000-0

病名	神経因性膀胱・神経因性大腸
術式	膀胱肛大術・膀胱尿管逆流防止術・膀胱頸部形成術・導尿管造設術・洗腸路造設術
入院年月日	
説明年月日	2023年2月9日
主治医氏名	
担当医氏名	
主治医師以外の担当者氏名	

\*この予定は現時点で考えられるものであり、変わることがあります。  
\*ご不明な点がありましたら、お尋ね下さい。  
**\*この用紙は入院当日忘れずにお持ちください。**

氏名 こども 太朗

以下の内容について主治医・担当看護師より説明を受けました。

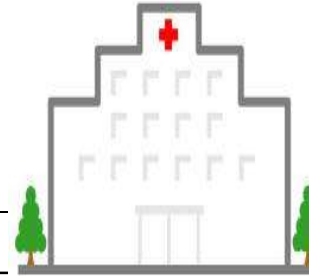
20 年 月 日

生年月日 2018年2月22日

患者氏名

性別 男

家族氏名 (続柄)



病棟名

病日	入院前日まで	入院日 月 日 ( )			術当日 月 日 ( )			～退院前日まで(入院4週間目が目安)	退院日 月 日 ( ) 退院後～
		手術前日	手術前	手術中	手術後				
検査・処置・治療	*手術に必要な検査(血液検査・尿検査)があります。 *感染症(はしか、水ぼうそう、おたふく、風疹)の確認をさせていただきます。	*身長・体重測定をします。 *体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。 *術前処置として下剤の内服(鼻からチューブを入れて注入)と浣腸があります。	*体温・脈拍・呼吸・血圧測ります。	*全身麻酔で手術を行います。	*体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。	*傷の処置は医師が行います。			
薬剤	*常用している薬があればお伝えください。	*薬を飲んでいる方は看護師に薬の名前とお薬手帳の提出をお願いいたします。	*体温・脈拍・呼吸・血圧測ります。	*術中に抗生剤の点滴や痛み止めの座薬を使用します。		*術翌々日まで抗生剤の点滴を行います。 *痛みがある場合には痛み止めの座薬を使用します。	*常用している薬はいつも通り飲んでください。 (医師に必ず一緒に飲んでよいか確認をしてください)		
食事	*いつもの通りの食事で構いません。 *アレルギーのある方はお知らせください。		*常用薬がある方は麻酔科医の指示時間までに飲んでいただきます。		*飲水・食事ともにできません。	*術後お腹の動きを確認して飲水からはじめていきます。問題なく飲水ができれば、ミルクや食事を再開します。 *病院食だけでは不足する場合には、おやつなどの持ち込み食についてご相談ください。			
生活上の注意	*いつもの生活で構いません。外出したときはうがいや手洗いをし、風邪をひかないようにしましょう。	*入院後から手術までは食べられません。 *飲水のみ可能です。			*カテーテルが挿入されており、カテーテルの管理方法や洗浄方法について指導をしていきます。	*退院後の傷の管理方法は、退院前日にお伝えします。			
清潔		*普段通り入浴してください			*手術当日は入浴は出来ません	*術翌日以降はベッド上で清拭をします	*退院後の傷は優しく泡で洗ってください。		
説明	*手術を受けられる方へのパンフレットをお読み下さい。 *術前の脱水予防のため、なるべく哺乳瓶でのミルク摂取を練習してきてください。	*来棟時間より遅くなる場合にはご連絡下さい。 *術前のオリエンテーションがあります。お子様の日常生活についてお話し下さい。 *麻酔科医師の診察、手術室看護師の訪問があります。	*手術時間は  時 です。	*手術中は院内でお待ち下さい。					